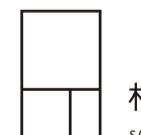


人を  
感動させようと  
思うなら  
まず自分が  
感動しなければ  
ならない。

— ジャン＝フランソワ・ミレー（画家）



札幌市民交流プラザ  
SAPPORO COMMUNITY PLAZA

2018年 10月7日(日)OPEN!

### 地下鉄「大通」駅直結！

さっぽろ創世スクエア  
(札幌創世1.1区北1条西1地区再開発ビル)

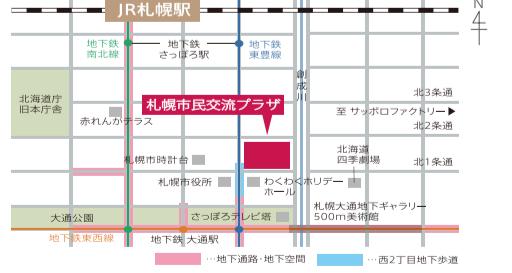
〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目

TEL: 011-271-1000

8:45-17:15 土日祝・年末年始を除く

<http://www.sapporo-community-plaza.jp>

札幌市民交流プラザ



本紙からの写真・文などの無断転載を禁じます。

札幌の文化・芸術がここから変わる!  
2018

10月7日(日)OPEN!  
札幌市民交流プラザ

開館 50日前 WAVE TIMES 情報誌 特別号



あいプラン、MORIHICO、伊藤組土建、岩倉建設、岩田地建建設、札幌駅前まちづくり会社、札幌大谷学園、札幌大通まちづくり会社、札幌市交通局、札幌振興公社、札幌都市開発公社、サッポロホールディングス、ANAクラウンプラザホテル札幌、ジェイ・アール北海道バス、じょううつ、ANA、大成建設、さっぽろ東急百貨店、日本航空、ホクレン、北海道エアシステム、北海道科学大学、北海道中央バス、道民共済、よつ葉乳業、丸善渡辺建設、北海道ガス、氏家記念こどもクリニック、會澤高正コンクリート、遠藤興産、SAPICA、三精テクロロジーズ、大丸札幌店、日建設計、豊建商、大通り矯正歯科、岡本内科クリニック、柿崎歯科、クリーンアップ、ホクリョウ、北海銀行、北海道銀行、朝日新聞社、阿部小児科医院、アムテック、アルシス、カス、AIRDO、おもしろ内科胃腸科クリニック、河上水産、TAT札幌、グリーンネットワークス、ケーブラス・ロジ、札幌商工会議所、札幌豊栄輸送、タイムズ24、みよしの、東京海上日動火災保険、ニューオータニイン札幌、ネクステップ、北海道信用金庫、北海道熱供給公社、北海道マツダ、マウントアライ、明治生田生命、山二、六書堂、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道文化放送、テレビ北海道



芸術は生まれないだろう。

——レオナルド・ダ・ヴィンチ(芸術家)

### artist interview 01

札幌文化芸術劇場 hitaruと市民が互いに育ち合う未来へ。

尾高 忠明(指揮者)

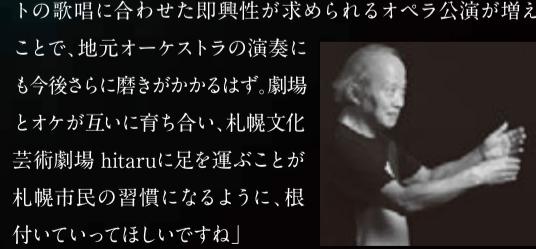
新しい劇場には都市の文化を変える力がある  
約40年に渡る関わりを通して、札幌の街をこよなく愛する尾高さん。  
札幌文化芸術劇場 hitaruの芸術アドバイザーとして、国内外で多くの劇場を見てきましたが、利便性の高い立地にオペラハウスの機能を備えた劇場ができるのは、この上なく素晴らしいことだと思います」と語る。「私が若い頃に留学していたウィーンでは、年間300本もの公演が行われていて、劇場に出かけることは日常の一部でした」。優れた音楽ホールと劇場を備え、世界に名だたるオーケストラを有することが、市民みんなの誇り。それが都市の“文化度”の高さにつながるという。「クラシックコンサートのためのKitaraがあるが、バレエやミュージカルなど幅広いジャンルの公演が可能な札幌文化芸術劇場 hitaruが新しくできる。生の芸術に触れる機会が格段に増えることで、札幌の街の人々も大きく変わっていくのではないかでしょうか」

誰もがいつでも足を運びたくなる場所に

大がかりなセットを要する舞台公演は、チケットが高額になります。「料金設定には幅を持たせて、子どもたちにはなるべく負担が少ない金額で観てもらえるようなシステムを考えていきたい」と尾高さん。そして、初めてオペラやバレエに触れる際には「予備知識なしに行くと、せっかくの公演も理解できず終わってしまう場合があります。その演目がどの国で生まれたどんなストーリーなのか、事前に調べる時間も楽しんでください」と、予習を勧める。「ソリストの歌唱に合わせた即興性が求められるオペラ公演が増えることで、地元オーケストラの演奏にも今後さらに磨きがかかるはず。劇場とオケが互いに育ち合い、札幌文化芸術劇場 hitaruに足を運ぶことが札幌市民の習慣になるように、根付いていってほしいですね」

profile

札幌文化芸術劇場 hitaru 芸術アドバイザー 尾高 忠明  
神奈川県出身。71年にNHK交響楽団を指揮してデビュー。現在、札幌交響楽団  
名誉音樂監督、NHK交響樂團正指揮者。



手に魂が  
込められなければ、

### artist interview 02

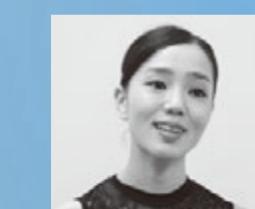
踊ることも観ることも好き。  
劇場には夢と感動がある。

小野 紗子(バレエダンサー)

エネルギーを共有できる特別な場所

「バレエダンサーの道に進みたい」。10代の小野さんにそう決意させたのは、東京での「劇場体験」だった。「初めて家族と一緒に訪れた新国立劇場の空間は、美しく、特別な場所でした」。そこで踊ることへの憧れが、夢に向かうきっかけにもなったという。「劇場では、舞台上から放たれるエネルギーを共有できます。美術館でアート作品を鑑賞するのとはまた違う、生ならではの魅力がありますね」。札幌文化芸術劇場 hitaruの誕生によって、これまで札幌では実現が難しかった、グランド・バレエ(本格的なセットによる多幕の作品)の上演が可能になる。「とても嬉しいことです。日本には大規模な劇場施設が少ないので、どんどん見て欲しい。バレエを観ていたく機会が増えることは、ダンサーにとっての喜びでもあります」

“札幌発”的バレエ作品を



ホームグラウンドの新国立劇場とは別の劇場で踊る際、小野さんはなるべく開演前の客席に一度、降りてみるという。「観客から舞台はどう見えるか」を確認し、それによって自身のメイクを調整することも。「同じ演目でもその場所ごとにお客様の反応はさまざまです。私たちにとってすごく新鮮なんです」。公演には、音響や照明技術、衣裳担当など大勢のスタッフが携わる。「バレエに関わる仕事は、ダンサー以外にもたくさんあることを知っていただきたい。子どもたちにとって劇場は、それを体感できる場所でもあります。そして近い将来に札幌で創られた作品による公演を行って欲しいと願います。ゆくゆくは、その札幌発の作品をもって、全国や海外にツアーしたり、またはこの劇場を訪れるために札幌へ旅行することがスタンダードになることも夢ではないと思います」

profile

新国立劇場バレエ団 プリンシパル 小野 紗子  
東京都出身。小林紀子、パトリック・アルモン、牧阿佐美に師事。新国立劇場バレエ研究所を経て、2007年新国立劇場バレエ団に入団後、数々の作品で主役を務める。



札幌文化芸術劇場 hitaru 芸術アドバイザー 尾高 忠明

神奈川県出身。71年にNHK交響樂團を指揮してデビュー。現在、札幌交響樂團  
名誉音樂監督、NHK交響樂團正指揮者。

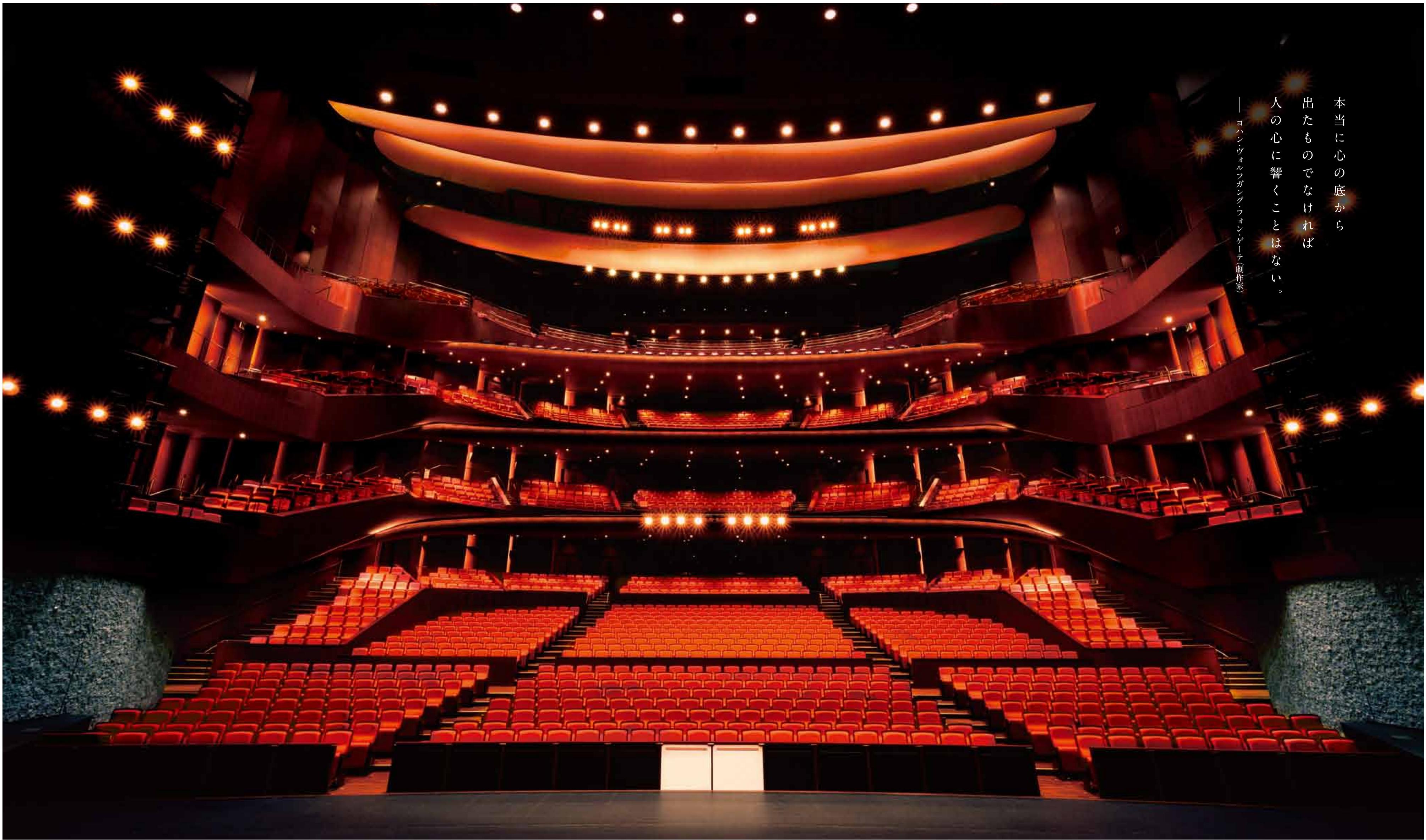


本当に心の底から

人の中に響くことはない。

出たものでなければ

ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ(劇作家)



# hitaru

札幌文化芸術劇場

ついに誕生。北海道初の多面舞台劇場。

壮大な舞台芸術の感動は、細部への執念から。

まだかつて北海道では見たことのない、世界的な大規模オペラ・パレエをいよいよご覧いただけます。主舞台の他に上手・下手・奥の3カ所にも舞台空間が広がる「多面舞台」。パリ・オペラ座などと同じく、舞台を額縁のように彩る「プロセニアム型劇場」。映像や字幕を写し出す最新鋭の「リアプロジェクション」。壮大なスケールの舞台、最新技術と機能美の集大成は、多様な舞台芸術を織りなし、みなさまを芸術の世界へお誘いします。



●国内屈指の客席数2,302席

劇場としては国内有数の規模を誇る客席数。  
劇場壁面から眼くバルコニー型の客席も臨場感たっぷり。

●音楽から息使いまで、至上の音響空間

どんなプログラムやオーケストラ演奏も可能な音響設備。  
客席上部の反射天井は曲線の美しさと、迫力ある音を実現。感動が五感に迫ります。

●鑑賞前の気分を最高に盛り上げるホワイエ

劇場鑑賞のワクワクをさらに醸成する空間を実現したホワイエ。  
舞台芸術の世界に浸る時間を上質なものにしてくれます。

●リハーサルにも最適なクリエイティブスタジオ

充実の設備で、オーケストラ・吹奏楽などの大規模練習や  
ピアノ発表会・パレエ発表会・講演会などの小規模な催し物にも適しています。



手段だ。  
人間を表現するための  
芸術は目的ではない。

——モデスト・ムソルグスキー(作曲家)

# SCARTS

札幌文化芸術  
交流センター

音楽、美術、写真、演劇、ダンス、映像—。  
あなたの表現や発信をサポートするクリエイティブ空間。

札幌の「ひと・もの・こと」をつなぎ、文化芸術活動を支え育んでいく拠点。さまざまな人々と連携して、展覧会、公演、コンサート、ワークショップ、レクチャーなどの多様な事業を展開するほか、文化芸術活動に関する相談サービスや情報提供、施設を利用される際のサポートなどを行います。SCARTSは、市民に多彩なアートを届け、一人一人のクリエイティブな活動に寄り添いながら、札幌をもっと輝く街にすることを目指しています。



●SCARTSコート

人が集まる「中庭(コート)」をイメージした空間。オープンなスペースとしてだけではなく、音や光を防ぐ可動壁を活用し、用途に合わせた空間を作ることができます。



●SCARTSスタジオ1・2

スタジオの外を通る方にもアピールできる、ガラス張りの多目的スペース。講座やワークショップ、展示などに利用でき、催しに合わせて2室に分けることもできます。



●SCARTSモール

開放的な吹き抜けの空間が広がる屋内広場。フリーマーケットや企業のPR展示、物産展などに使用できます。





# 札幌市図書・情報館

専門書がずらり。気軽にふらり。

仕事・日常の頼れる「課題解決型図書館」。

「起業について知りたい」「生活で困りごとがある」「集中できる作業場所が欲しい」。そんなとき、本や人が手助けしてくれる頼れる図書館。飲食や会話もでき、気軽に読書や調べものを行うことができます。図書はWORK(仕事に役立つ)、LIFE(くらしを助ける)、ART(芸術に触れる)に特化し、入門書から専門書まで所蔵しています。行けばいつでも読めるよう、あえて貸し出しが行わず、都心を訪れる皆さんとのオントオフをサポートします。

困るということ。  
それは  
次の新しい世界を  
発見する扉だ。

トマス・エジソン(発明家)



●調べものも勉強もコーヒーとともに  
図書館内への飲みものの持ち込みも、1階カフェへの図書の持ち込みもOK。  
お気に入りの一杯とともに読書や調べものができる。



●打ち合わせしたいときも、集中したいときも、場所はここに  
会話ができる打ち合わせスペースが設けられており、  
館内の図書を活用しながらミーティングすることが可能です。



●創成川を眺めながら静かなひとときも  
約200席ある座席のうち、一部はWEBから予約できます。  
窓に広がる景色を見ながら、静かに読書を楽しめる空間も。

札幌市図書・情報館 オープニングシリーズ情報	
2018年 10月7日[木] 「ゼロから始める! 創業セミナー」	札幌魅力発信トークイベント 「創成川周辺の発展」(※) 街並み研究家の和田哲氏による創成川 近郊の街の発展や本についてのトーク。
11月15日[木] 「女性のための起業ヒント」(※) 札幌出身のフローリスト清野光氏による花を 人に飾るパフォーマンスとトークライブ。	創業に役立つ書籍もご紹介。
12月8日[木] 「女性のための起業ヒント」(※) 創業を目指す女性を対象としたセミナー。 一步踏み出すためのヒントが多数。	

# hitaru 札幌文化芸術劇場 公演スケジュール

ヴェルディ作曲  
オペラ

## アイーダ



チケット完売

若き天才指揮者が贈るオペラ史上最大のスペクタクル。

古代エジプトに燃える永遠の愛。 指揮: アンドレア・バッティストーニ 演出: ジュリオ・チャッパティ

誰もが一度は耳にしたことのある「凱旋行進曲」やアリア「勝ちて帰れ」など聴きどころに満ち、ダイナミックな舞台演出に彩られた不朽の名作オペラ「アイーダ」。オペラの醍醐味のすべてが詰まったスケール感たっぷりの作品が、北海道初の多面舞台で繰り広げられます。本格的舞台芸術の最高峰が、今ここに。

2018年 10月7日[日]・8日[月・祝]

知ると  
もっと  
ワクワク!

2018年9月6日[木] 場所: 札幌コンサートホール Kitara 「アイーダ」の公演に先立ち、青島広志氏によるブレックチャートを実施。楽しくわかりやすい解説と、オペラ歌手による「アイーダ」の名曲をお楽しみください。



©上野隆文

2018年  
10月14日[日]

第39回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ  
バレエ「ドン・キホーテ」



劇場の開館を、祝舞「ドン・キホーテ」で祝います。11/10には併催事業であるバレエ「白鳥の湖」のレクチャーを開催します。

ウエス 011-614-9999

10月16日[火]

玉置浩二 CONCERT TOUR 2018  
～60'CARNATION～



北海道旭川市出身の玉置浩二による、札幌文化芸術劇場 hitaruオープン後初のポップスコンサート。決して色褪せることのない、その驚異的な音楽センスと抜群の歌唱力は必見!

ウエス 011-272-8659

11月9日[金]・10日[土]

ディズニー・オン・クラシック  
まほうの夜の音楽会 2018



※写真は過去の公演より。  
ディズニー・アニメーションや映画、テーマパークの名曲たちを、フルオーケストラとニューヨークのヴァイオリニストたちの生演奏で贈る、大人のための音楽会。

札幌テレビ放送株式会社 011-272-8659

チケット完売

# クリエイティブスタジオ Creative studio

幕類の設営を可能とするグリッド天井や、音響・照明設備等のほか、移動観覧席も備えられており、市民のクリエイティビティによる多彩な表現活動が可能です。劇場の主舞台と同程度の広さがあり、リハーサルや練習に最適な空間。

2018年

10月27日[土]・28日[日]



Co.山田うん「結婚」  
山田うん  
コクリティダンサー  
「春の祭典」

「ゴーを待ちながら」2018.12.17~12.25記念イベント  
10月10日[木]  
シアターZOOラボ 2018「劇場を考える」  
12月にクリエイティブスタジオにて上演する「ゴーを待ちながら」公演前に、まつもと市民芸術館 芸術監督 串田和美氏を迎えて、劇場について改めて考察するトークイベントを開催。

12月14日[金]  
「ゴーを待ちきれなくて」  
12月17日(月)から始まる「ゴーを待ちながら」公演を記念したイベント第2弾。出演者4名によるトークショーを開催します。

12月17日[木]~25日[火]



北海道演劇財団  
「ゴーを待ちながら」  
『EN ATTENDANT GODOT』  
by Samuel BECKETT  
サミュエル・ベケットの世界遺産の名作を、札幌、東京で活躍する俳優たちが集まり、北海道演劇財団芸術監督・斎藤歩の演出でお届けします。

2019年

2月6日[水]~12日[火]



札幌演劇シーズン2019冬  
トランク機械シアター  
「ねじまきロボットα  
～どもだちの声～」

2月15日[金]・16日[土]



スペクタクル3D能  
「平家物語」

能楽シテ方親世流の坂口貴信による「平家物語」から能の演目「野野(ゆや)」と「船弁慶」のイラストーションを、映像作家 奥秀太郎による3D映像とともに上演。

3月16日[土]



世界演劇史/  
日本演劇史

能楽シテ方親世流の坂口貴信による「平家物語」から能の演目「野野(ゆや)」と「船弁慶」のイラストーションを、映像作家 奥秀太郎による3D映像とともに上演。

# SCARTS

札幌文化芸術  
交流センター

## イベントスケジュール

### 札幌文化芸術交流センターSCARTS開館記念事業

2018年

10月7日[木]~10日[日]

10月16日[火]~28日[日]

\*11(木)~15(月)は休館



### 堀尾幸男 舞台美術展 乱反射

TEAM NACSや中島みゆき、野田秀樹など第一線で活躍する演出家や作家の舞台美術を手掛ける、日本を代表する舞台美術家・堀尾幸男の舞台模型や図面、舞台で使用した小道具等を展示します。

### まちなかお昼のおんがくかい



フルート/間口さくら ピアノ/長内一真

ランチタイムを彩る無料のコンサート、未就学児を対象としたワークショップも行います。

10月7日[木]~8日[金・祝]

日本舞台美術家協会ワークショップ  
「かみのげきじょう」

未就学児・小学生向けのワークショップ。堀尾幸男氏が舞台でよく用いる「紙」を使って、造形あそびをお楽しみいただけます。

10月7日[木]~8日[金・祝]・9日[火]

### イタリアフェスタ

オペラ「アイーダ」の作曲者ヴェルディと、指揮者バッティストーニの故郷であるイタリアをテーマとした雑貨や食品の販売イベント。

10月27日[土]・28日[日]

日本舞台美術家協会ワークショップ  
「一本の線から」

中学生・高校生向けのワークショップ。「一本の線から」始まるものがたりを制作し、造形・空間作りを体験します。

### レクチャーシリーズ

2018年

10月7日[木]~8日[金・祝]

Vol.1 開館記念シンポジウム

「文化がつくる、  
地域のアイデンティティ」

青柳正規(元文化庁長官、山梨県立美術館館長)

漢幸雄(あさひサンライズホール館長)

吉里雄子(東川町文化ギャラリー芸術員/東川町写眞の町課職員)

柴田尚(特定非営利活動法人S-AIR代表/北海道教育大学岩見沢校教授)

3月20日[水]

Vol.4 テーマ:ファンドレイジング

金谷重朗(NPO法人東京フィルックス実行委員会/早稲田大学文学部非常勤講師)

2019年

1月10日[木]

Vol.2 テーマ:文化事業の運営

村山和佳子(公益財団法人北海道文化財団チーフマネージャー)

2月21日[木]

Vol.3 テーマ:広報

長野隆人(いわき芸術文化交流館アリオス 広報グループチーフ)

3月20日[水]

Vol.4 テーマ:ファンドレイジング

金谷重朗(NPO法人東京フィルックス実行委員会/早稲田大学文学部非常勤講師)

3月20日[水]

公募企画事業

2018年

12月1日[木]~10日[金]

Sapporo Photo 2018「札幌写真都市」祭

12月23日[日・祝]

第2マルバ会館 ムービング・ウィンター

2019年

1月17日[木]~27日[日]

川上りえ個展 Landscape Will 2019

1月19日[土]~30日[水]

リアル謎解きイベント「モモイロの箱」

1月19日[土]~30日[水]

デザインコンビ「ワビサビ」

結成20周年展

2月9日[木]~10日[金]

SNOW MIKU 2019

2月16日[木]~17日[金]

札幌×コスプレ×マーケット サツコマ!

その他イベント

2018年

11月2日[金]12:10~12:55

反黒沙季(ピアノ)、柳澤奈々(書道パフォーマンス)

2月15日[木]10:00~11:00

未就学児対象コンサート(事前申込)

3月15日[木]12:10~12:55

瀧井依里(ヴァイオリン)、入江一雄(ピアノ)

4月5日[木]12:10~12:55

onちゃんのおはなし隊(朗読)、

ウインドアンサンブルロゴ(木管五重奏)

2019年

5月11日[金]12:10~12:55

北海道文化財団推薦アーティスト

6月12日[木]12:10~12:55

永沼絵里香(ピアノ)

7月15日[金]12:10~12:55

間口さくら(フルート)、長内一真(ピアノ)

2月24日[木]~3月4日[金]

美術展 Nameless landscape

3月6日[木]~12日[木]

第17回サッポロ未来展

3月18日[木]~31日[日]

川上りえ個展 Landscape Will 2019

3月23日[木]

北海道教育大学・実験劇場第8回公演

マドリガーレ・オペラ

『土方歳三最後の戦い』

~義に殉じた男~

3月24日[木]~4月4日[金]

弦巻楽団 わたしたちの街の

『ジュリアス・シーザー』(仮)

11月3日[土・祝]~

さっぽろアートステージ

2019年

3月15日[金]

ビジネスパーソン向けワークショップ「名刺入れ作り」(仮)

HTBは2018年、開局50周年を迎えました。新社屋のお披露目イベントとして、「創世スクエアHTBまつり」を開催します。「イチオシ！」の公開生放送やonちゃんとのCM撮影など、楽しいイベントが盛りだくさん。どうぞ楽しに。(サッポロファクトリーでも同時開催)



プラザ  
オープニング  
事業

2018年 10月12日[金]~14日[日]  
創世スクエアHTBまつり

※スケジュールは変更となる場合があります(8月18日現在)

# ミュージカル レ・ミゼラブル

2019年

9月10日[火]~17日[火]上演決定

お2人からの  
メッセージ  
ムービー



※公演時間等の詳細は決まり次第公式ホームページなどでお知らせします

### Special interview



「レ・ミゼラブル」の札幌での公演は、実に29年ぶりだそうですね。作品の見どころをお聞かせください。

2017年の「レ・ミゼラブル」30周年記念公演で初共演されて、お互いの印象は?

福井 僕が演じるジャン・バルジャンという男が、自分の人生を再生する物語が軸になっていますが、登場人物それぞれが、その時代を真剣にたくましく生きている。どなたが観ても、誰かに感情移入できる作品です。それが世界的に長く愛され続けていく魅力であると思います。

唯月 全編、セリフのすべてが歌で、圧倒的な音楽の力があるミュージカルです。初めてこの作品を観た時は、私もその迫力に驚きましたし、心を揺さぶられて感動しました。

お二人にとって、どんな想いがある作品になるのでしょうか。

福井 僕にとっては、人生において意味がある作品ですね。2012年に劇団四季を退団してすぐに公演した舞台でした。それが優しくしてひとり立ちスタートになりました。来年で4度目の公演になりますが、特別な役であり、作品です。

唯月 私は、2015年の「レ・ミゼラブル」の公演を客席で観て、「この舞台に出てみたい!」と強く感じたんです。17年に願いが叶ってエポニース役で出演し、自分にとっては大きな挑戦になりました。その作品が海を渡り、故郷の北海道で道民の皆さんに観ていただけたことがとても嬉しいです。

劇場体験の機会が増えることで、札幌でミュージカル俳優を目指す人たちの可能性も広がるでしょうか?

福井 僕は高校時代野球部で、3年生の最後の夏が終わって目標を失っていた時、姉の説いていた「キャサッ」の公演を観たんです。そこで、物語の世界に入り込んで観るの舞台に魅了されました。この道に進もうと決意しました。北海道に劇場ができる観劇の機会が増えれば、きっとその楽しさを知る人がどんどん増えていきましょう。

唯月 私は自分が出演するミュージカル作品を北海道で観ていただける機会は、これまでそう多くありませんでした。でもいつか凱旋公

# café&restaurant

札幌市民交流プラザ館内に、  
MORIHICO.のカフェ&レストランが登場！  
OPENにあたっての意気込みを  
代表の市川草介さんに伺いました。



「MORIHICO. 代表アートディレクター」



10.7[sun] 市民交流プラザにOPEN!  
**MORIHICO. [café]**  
**DAFNE [restaurant]**

至福のコーヒーでアート気分をもっと高めよう。施設内のカフェ&レストランは、MORIHICO.が運営。カフェ「MORIHICO.」では、図書・情報館の本が持ち込みOK。またコーヒー片手に図書・情報館で調べものをすることが可能だ。レストラン「DAFNE(ダフネ)」では、北海道産食材やクラフトビールなどが充実。占冠村から提供されたエゾシカの革を使ったファニチャーなど、細部にこだわった空間も魅力です。札幌のアート&カルチャーシーンを盛り上げる、贅沢な時間をお過ごしください。



期待を膨らませ、  
鑑賞後の余韻に  
ひたれる空間に。  
鑑賞前の

市川 草介

(MORIHICO. 代表アートディレクター)

「MORIHICO. 代表アートディレクター」

市川 草介

(MORIHICO. 代表アートディレクター)

ある時は書店とコラボし、またある時は旅人を迎える宿の一角に。シーンに合わせ、それぞれ異なるカフェ空間を札幌市内に展開する「MORIHICO.」のコンセプトは「Coffee & Something」。代表の市川草介さんは「劇場に併設された今回のロケーションは、これまでの店舗になかった『コーヒー&アート』。自分の探していたビーストがぴたりとはまつたような感覚です」と話す。「カフェは、舞台やコンサートの鑑賞前の一部や、鑑賞後の余韻にひたる時間提供する空間。劇場をコンセプトにしたデザインをモチーフに、器に至るまでオリジナルのプロダクトでと考えています」。また、同時に手掛けるレストランは、「これがMORIHICO.初の本格的な挑戦となる。フレンチをベースとした、ジャンルにとらわれない料理で北海道産食材の素晴らしさ、奥深さを発信する場所にしたいです」。同時に手掛けるレストランは、「MORIHICO.の本格的な挑戦となる。フレンチをベースとした、ジャンルにとらわれない料理で北海道産食材の素晴らしさ、奥深さを発信する場所にしたいです」。同時に手掛けた方にも、MORIHICO.の空間とコーヒーを知つていただく機会になればと思います」。

# FLOOR MAP

- hitaru  
札幌文化芸術劇場
- SCARTS  
札幌文化芸術交流センター
- 札幌市図書・情報館
- カフェ・レストラン
- エレベーター

